



自信があればあるほど、やる気が湧いてくる

学校長 有村 恵

1学期も2か月が経とうとしています。毎日子供たちの様子をそれぞれの教室をまわりながら、楽しく一日数回見えています。また、校長室に届く朝の元気な歌声や発表の声、さらには教科書を読む声や子供たちと担任との楽しそうなやり取りの声等に、つつい惹かれては椅子から立ち上がり声のする教室の方に行くことが多いです。子供たちの、「やる気」が満ちあふれている姿を見ることは実に嬉しいものです。

さて、私は「自信」と「やる気」は比例すると思っています。当然ながら、野球に自信のある人は、「野球がしたい」と思うし、ピアノを弾くことに自信のある人は、「ピアノが演奏したい」と思うと思います。つまり、自信があればあるほど、やる気が湧いてくるものです。

それでは、『子供のやる気を引き出す言葉かけ』はあるのでしょうか。それは、『信じる言葉』だと思っています。「あなたのことを信じているよ!」「あなたなら、きっとできる!」「こんどは、きっと大丈夫!」このように、子供を全面的に信用してあげることが大切です。根拠がなくても、信用してあげるだけで良いものです。すると、不思議と子供は「自信」と「プライド」を持ちはじめます。自信をつけた子供は、心の奥に「きっとできる!」という気持ちが芽生えてきます。マラソン金メダリストの高橋尚子さんも小出監督から、「Qちゃんは凄い!世界一になれるよ」と言われ続けていたのは有名な話です。

「あなたなら大丈夫!」「必ずできるよ!」「信じてるよ!」

こんな言葉で全面的に信用してあげると、やがてその子は自分に自信を持つようになります。そして、「自信」があれば「希望」が持て、「希望」があれば「夢」を抱け、「夢」があれば「やる気」が出てくるものです。そして、「やる気」があれば何でもできる、というように良いサイクルで回り始めます。

子供のやる気を引き出すには、まず最初に「子供自身の未来を信じてあげる」ところから始まります。信用されて育った子は、自信満々で社会に出ていけます。保護者は、「心配」よりも、「子供を信じる」ことが大切です。心配すれば、子供のやる気を奪ってしまうものです。逆に信用すれば、子供のやる気を引き出せるものです。

子供たちの未来がさらに輝かしいものとなるように自信を付け、やる気の醸成に努めていきましょう。



修学旅行

5・6年生は、5月17日（火）と18日（水）に修学旅行に行きました。知覧武家屋敷や特攻平和会館、フラワーパーク、薩摩藩英国留学生記念館を見学したり、指宿の池田湖シーパラダイスでそうめん流しを食べたり、指宿海上ホテルの砂蒸し風呂を体験したりと、今まで知っているようで知らなかった鹿児島県のよさを学んだ2日間となりました。子供たちの感想には、「特攻平和会館の手紙を読んで泣いてしまった。」「時間をしっかりと守って計画的に動けた。」「修学旅行中は、全て自分で準備をしたので、親の大切さを感じた。」とありました。



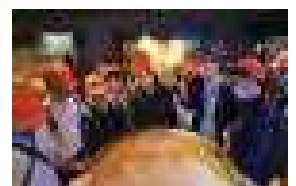
「知覧武家屋敷見学」



「そうめん流し」



「砂蒸し風呂」



「薩摩藩英国留学生記念館」

春の1日遠足

20日（金）は春の1日遠足があり、1・2年生は旧吉田小へ、3・4年生は蒲生方面へ行きました。虫取りをしたり、バス乗車体験をしたりし、楽しく活動をしていました。



子供のがんばりを紹介します
南日本新聞5月若い目特集掲載
K・I

6月

主な学校行事

7月

- 1日（水） 歯科衛生指導（～3日）
- 3日（金） 人権集会 租税教室
- 6日（月） 泥遊び
- 8日（水） プール開き（5・6年）
- 11日（土） 土曜授業 田植え
- 14日（火） 小中交流タイム（1・2年）
- 17日（金） ノーメディア週間（～23日）
- 20日（月） 家庭教育学級 AED講習会
学校保健委員会
- 22日（水） お話会 選書会
- 28日（火） 陶芸教室（5・6年）

- 1日（金） 校内水泳大会 学級PTA
- 6日（水） 七夕集会
- 7日（木） 着衣水泳
- 9日（土） 土曜授業 学力向上の日
- 12日（火） 留学生との交流（6年）
- 13日（水） 開校記念日
- 20日（水） 終業式 大掃除
- 27日（水） 水泳記録会（6年）
- 28日（木） 水泳記録会（5年）

※ 変更する場もあります。御了承ください。

上記の記事の詳しい内容や南日本新聞に掲載された本校の子供達の作品を、吉田小学校のブログに載せてあります。また、学校行事や日々の子供達の頑張りもブログを毎日更新しています。右のQRコードか、吉田小学校ホームページからぜひご覧ください。

